



樫邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ) !」
「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

樫邑小学校 検索

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立樫邑小学校
第7号
令和7年5月27日
校長 山本 信子 発行

思い出 いっぱい! 野外活動 ～ 5月22日(木)・23日(金) ～

1泊2日で、5・6年生が、草加部小学校の5・6年生と一緒に野外活動に行ってきました。行き先は、津黒高原です。5月22日(木)、給食を食べ終わると、すぐに出発!津黒高原荘から迎えに来てくださったバスに乗り、野外活動場所へ。はじめの活動は、「冒険の森」で行いました。樫邑を出たときは晴れていた空も打って変わって、曇り空。小雨が降ったり止んだりの天気でしたが、活動が始まると、天気のことを気にならないくらい、夢中になっていました。自然を活用したアスレチックは、迫力満点、スリルも満点。命綱をしっかりと装着し、チャレンジしている姿は勇者そのもの。見守っていた私は、子どもたちのチャレンジに拍手を送りたい気持ちになりました。続いて、夕食のカレー作り。各班、リーダーを中心に、火起こし、ルー作り、お米炊きと役割を分担し、協力して行いました。できたカレーのおいしかったこと!「今まで食べた中で一番おいしい!」「うちの班が一番だと思う。」とロクに話をしながら、大変おいしく楽しくいただきました。大成功です。キャンプファイヤーは、雨のためキャンドルサービスに変更となりましたが大広間で、多くのキャンドルに火を灯し、行うことができました。キャンドルサービスは、樫邑小学校の5・6年生が進めました。以前、草加部小学校の皆さんにアンケートをとった結果を基にして内容も決めていた4名の子どもたち。スタンツでは、♪プリンバンボン♪を演奏披露しました。活動が盛りだくさんでなかなか忙しい1日目でお風呂の時間も慌ただしかったですが、みんな元気に1日目を終えることができ、良かったです。



2日目は、ピュッフェスタイルの朝食からスタート!家とは違った場所でなかなか眠れなかった話も聞きましたが、それぞれ食べられる量を取り、エネルギーチャージ。この日はお天気も良く、青空が広がっていました。緑も美しく、気持ちよく「いきものふれあいの里」に歩いて行きました。そこでは、雪江館長さんと一緒に自然観察に出かけました。見たことのない植物や危険な植物、イモリやモリアオガエルの卵等、歩きながらいろいろなものを発見したり教えていただいたりしました。「ペンダント作り」も行い、一人一人個性あふれる素敵な作品を作っていましたよ。草加部小学校の友だちと過ごした1泊2日はあっという間。一緒に活動し、きっと距離が縮まったのではないかと思います。保護者の皆様におかれましては、当日までの準備や体調管理等、大変お世話になりました。ありがとうございました。

学校に着くと、1年生から4年生までが5・6年生を熱烈大歓迎。楽しみに待っていたようです。頼りにされている5・6年生です。4人がいない間、3・4年生がリーダーとなって、学校生活を送っていたとのこと。次のリーダーが育っていることもとても嬉しかったです。



「大人のかしむら学」主催！ ～檜呂の昔遊びをやりてみよう！～

5月24日(土)の午前中、檜呂小学校体育館を会場に開かれました。約30人の子どもや大人が集合し、くす玉鉄砲、笹船、缶蹴り、Sケン、ゴムとび、草笛、水車といった遊びを一緒に楽しみました。この会は、「大人のかしむら学」で企画・準備・運営をしてくださいました。自然のものを使ったり、一緒に作ったり、遊んだりで大盛り上がり!約2時間があっという間に過ぎました。なかなか鳴らない、とばないくす玉鉄砲が鳴ってとんだ時の歓声、何度も笹船作りに挑戦し、できるようになった喜び、昔遊んでいた頃を思い起こしながら、笑顔で教えてくれる大人の姿等、笑顔あふれる時間でした。「またやりてみたい!」の声も!「大人のかしむら学」の皆様、素敵な企画を大変ありがとうございました。雨の中、早朝より、笹や葉っぱ、イタドリ等を採りに行ってくださったり、缶やゴム等を準備して下さったりと本当にありがとうございました。遊びの伝承の大切さや素晴らしさ、そして何より伝承して下さる大人たちがいる檜呂地域ってやっぱり素敵だなあと改めて感じました。



「おならでお湯を沸かそう!」～ 3・4年生 環境学習 ～

5月22日(木)5・6時間目に3・4年生が環境学習を行いました。講師は、NPOあぐりガーデンプロジェクトの方です。タイトルに魅かれ、子どもたちもわくわくドキドキ。実は、「ごみ」についての大事な環境学習でした。真庭市が生ごみを資源化していることを教えていただき、そのガスを利用して実際にお湯を沸かし、お茶を飲みました。おならも生ごみから出るガスも同じ種類のガス。親近感を覚えます。

お詫びと訂正

令和7年度 檜呂きらきらだより「さつまいもの苗植え」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。申し訳ありません。

【誤】ライオンズクラブ様のご厚意 → 【正】檜呂地域内外の皆様のご厚意